

Challenge

第3学年 進路だより 第42号
令和4年 2月18日（金）発行
柏市立土中学校進路指導部

◆公立入試本番まで

2月21日（月）と22日（火）の二日間は新型コロナウイルス感染防止のための自宅学習日になります。23日（水）は天皇誕生日で休みなので、公立入試本番までは中学校に登校せずに、自宅で受験勉強をすることになります。受験勉強できる残り時間は限られていますが、後悔することの無いように、最後の追い込みを頑張ってくださいと思います。公立入試前の進路だよりとしては最終号になるので、今回は受験前日の過ごし方について、3点に絞って書かせていただきます。

<受験前日の過ごし方>

①普段以上に無理して勉強しすぎない。

試験前日に不安になって、睡眠時間を削って勉強したくなる気持ちもありますが、いつも通りまたは軽めの勉強にしておきましょう。特に応用問題を中心に解いて解けなかった場合、気持ちが沈んで自信を失いがちです。そこでおすすめなのが、この問題なら絶対に解けるという基礎問題を沢山解くことです。例えば、英語の英単語、国語の漢字、数学の1問目の小問集合などの基礎的な問題です。できる問題を解くことで自信が湧いてくるので、「自分は大丈夫」という気持ちを持って試験に挑んでほしいです。

②睡眠時間をしっかりとる。

前述したように最後の追い込みの勉強をするために、睡眠時間を削って徹夜などするべきではありません。睡眠時間が足りないと、試験中に眠くなってしまったり、頭がフル回転しなかったりとデメリットしかありません。試験前日の夜は誰でも緊張するのが当たり前です。もし就寝時間になって眠くならなくても、早めに布団に入り、体をゆっくり休めてください。体調万全な状態で当日の朝を迎えてほしいです。

③持ち物の準備などは前日の夜まで終わらせる。

普段の学校生活では、朝起きてから荷物の準備をする人もいますが、それはおすすめしません。前日の夜寝るまでに荷物をまとめて、忘れ物がないか、何時の電車に乗ればよいかなどの最終確認をしてから布団に入りましょう。朝に慌てて準備したり、忘れ物に気づいたりして焦ると、試験にも落ち着いて取り組めない可能性があります。また新型コロナウイルスの感染状況での注意事項に変更がないか、各高校のHP また各学校から配布された資料を必ず確認してください。もし各高校から配布された資料を紛失した場合は、中学校で保管しているコピーを渡すので、すぐに担任に申し出てください。

以上のことに気を付けて入試本番では、自分の力を100%出し切ってほしいです。入試会場では周りの受験生も気になるとと思いますが、今まで自分がやってきたことを信じて、「自分は大丈夫」という強い自信をもってほしいと思います。特に1日目の試験の自己採点には行わずに、2日目の試験に気持ちを切り替えることをおすすめします。土中職員全員で皆さんを応援しています。試験終了のチャイムがなるまで最後まで諦めず頑張ってください。